



NATS普及に向けての案

Kuniaki KONDO

kuniaki@nats-project.org



目的

- NATS普及に向けて
 - NATSを最大限に生かす環境の模索
 - NATSを利用して、個人もしくは企業が今までに無かったビジネスを展開する
 - 利用者(エンドユーザ)にとって無理のない展開を考える必要がある
 - 初期の展開を考え、特定のネットワーク間通信を想定する

対象例:

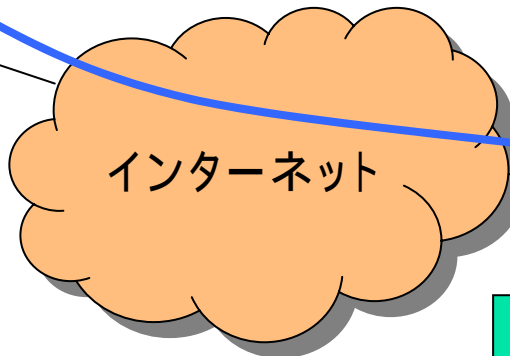
コピー機管理ネットワーク(案1)

- 企業の多くはFWを利用しており、その中にコピー機が置かれている
- コピー機管理会社は、トナー情報や印刷枚数などの情報を各企業に出向かず、インターネットを利用して知ることによりコストの削減が可能である。
- エンドユーザは、セキュリティに敏感であり、外部からのアクセスを気にする。

考える構成(案1)

管理サーバ側がNATS未対応でも
NATS Boxを設置することで対応可能

管理サーバ



DMZにNATS Boxを設置する。
これによりFWでのセキュリティ
ポリシーも適用可能

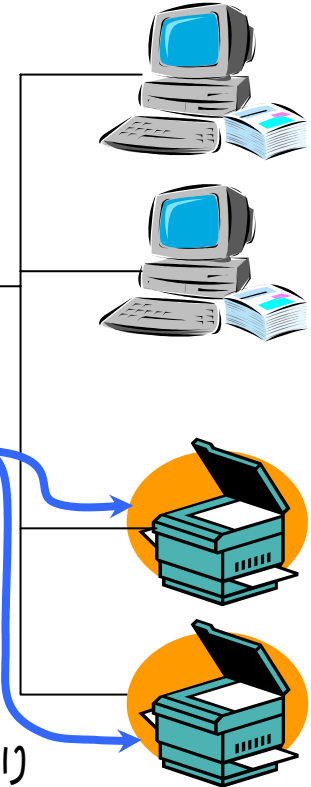
NATS Box

Other Servers

DMZ

FW

これまでの企業網
には影響なし



NATSを利用することにより
外部よりコピー機にアクセス可能



NATSに求められる条件

- 特定の管理サーバ以外からのアクセスを許可しないように設定可能であること
- 外部からのアクセスは設置してあるコピー機以外に向けられないように設定可能であること
- NATS Boxの設定を外部から可能であること
(ただし、特定の管理者以外は設定できないこと)



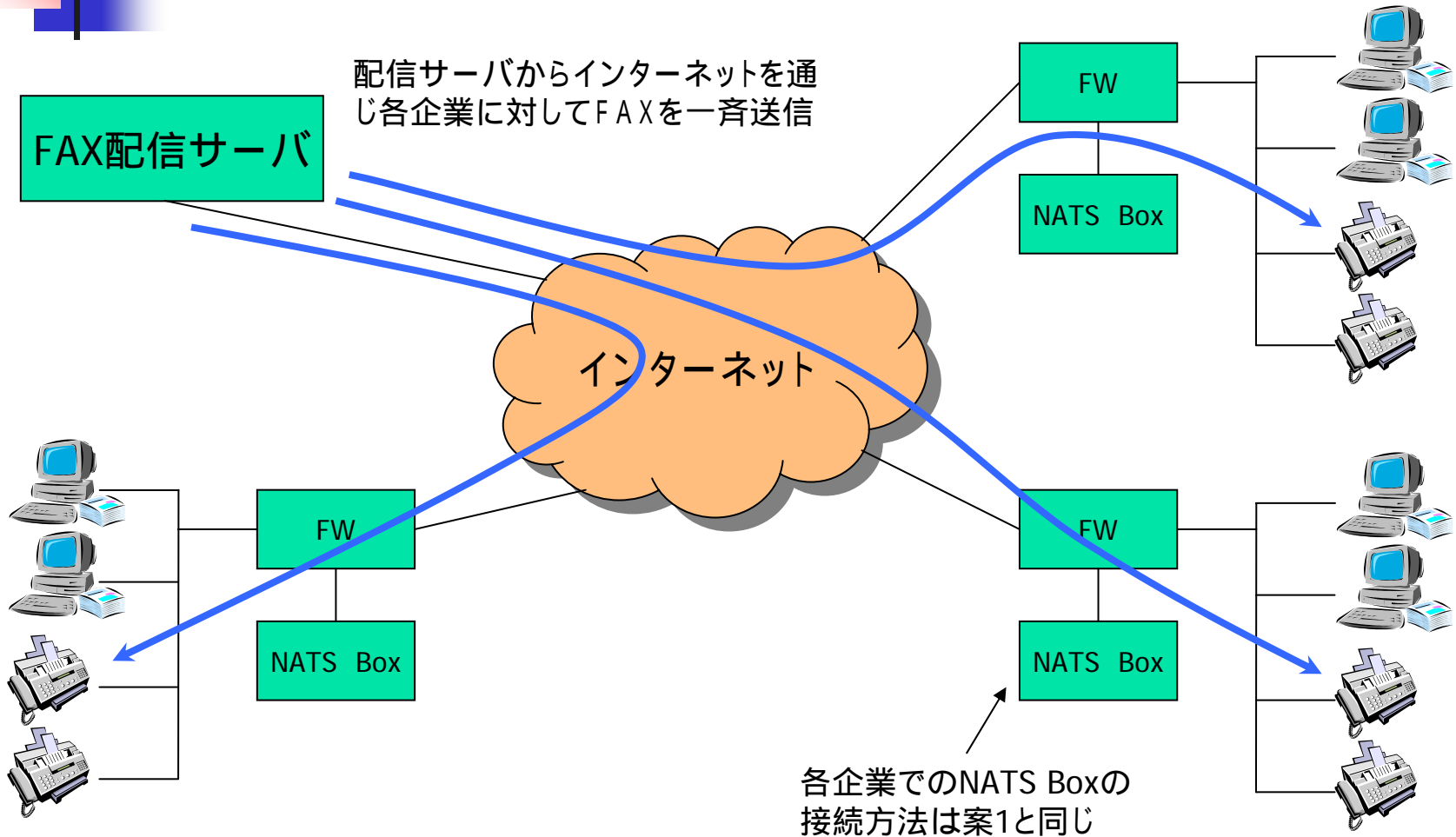
DMZにNATS Boxを置けばFWのセキュリティポリシーをそのまま適用することも可能

対象例:

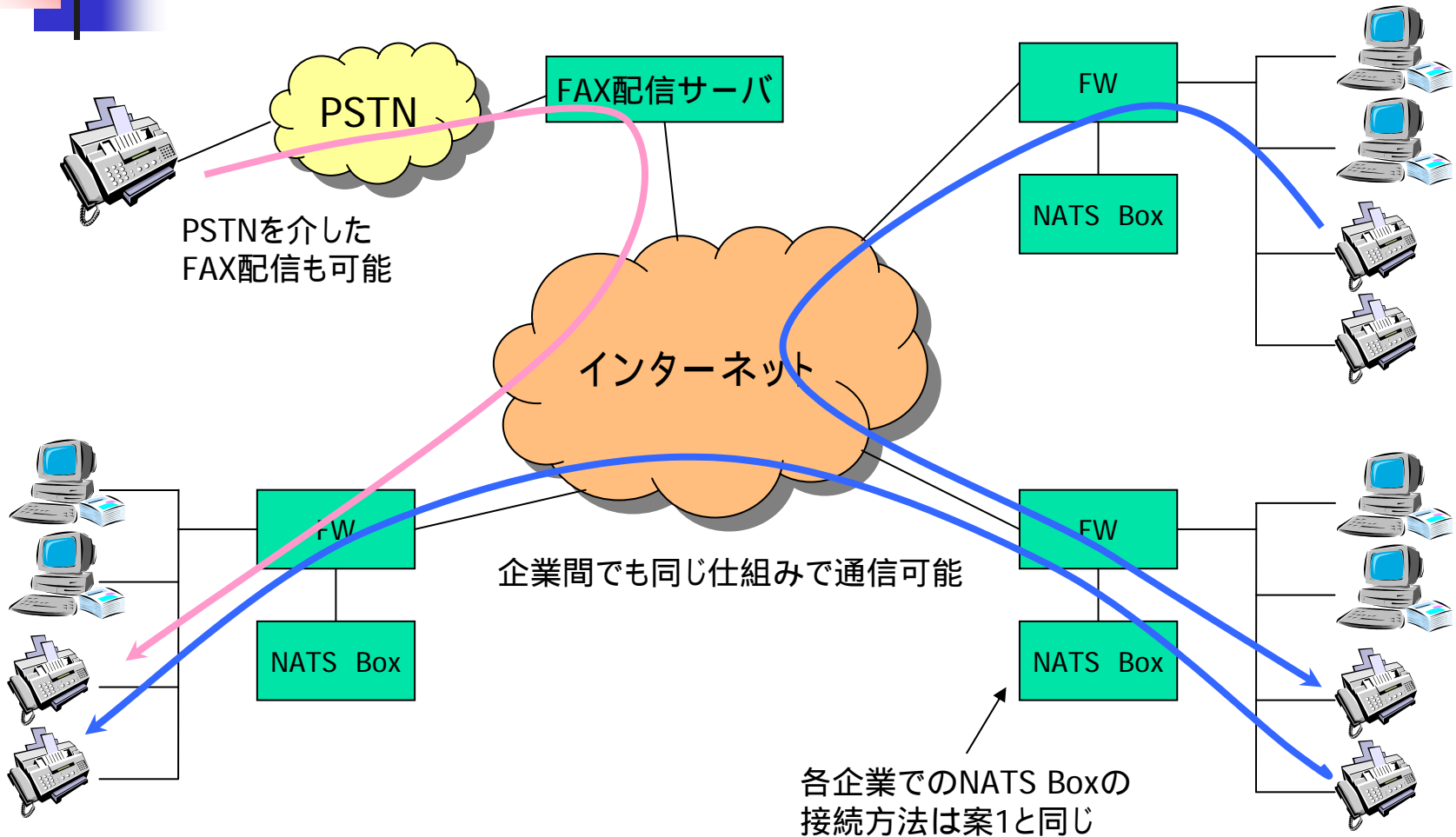
Internet FAX(案2)

- FAX機はオフィスの中、つまりFWの内側におかれ外からは一般的にアクセスできない
- FAXを利用した情報配信サービスを行う場合、Internetを使うことにより電話代削減につながる
- 配信サーバから、各ターゲットのFW内のFAX機にむけてNATSを利用可能
- 普及すれば企業間でもNATSを利用したInternet FAXが利用可能となる

考える構成(案2):1



考える構成(案2):2

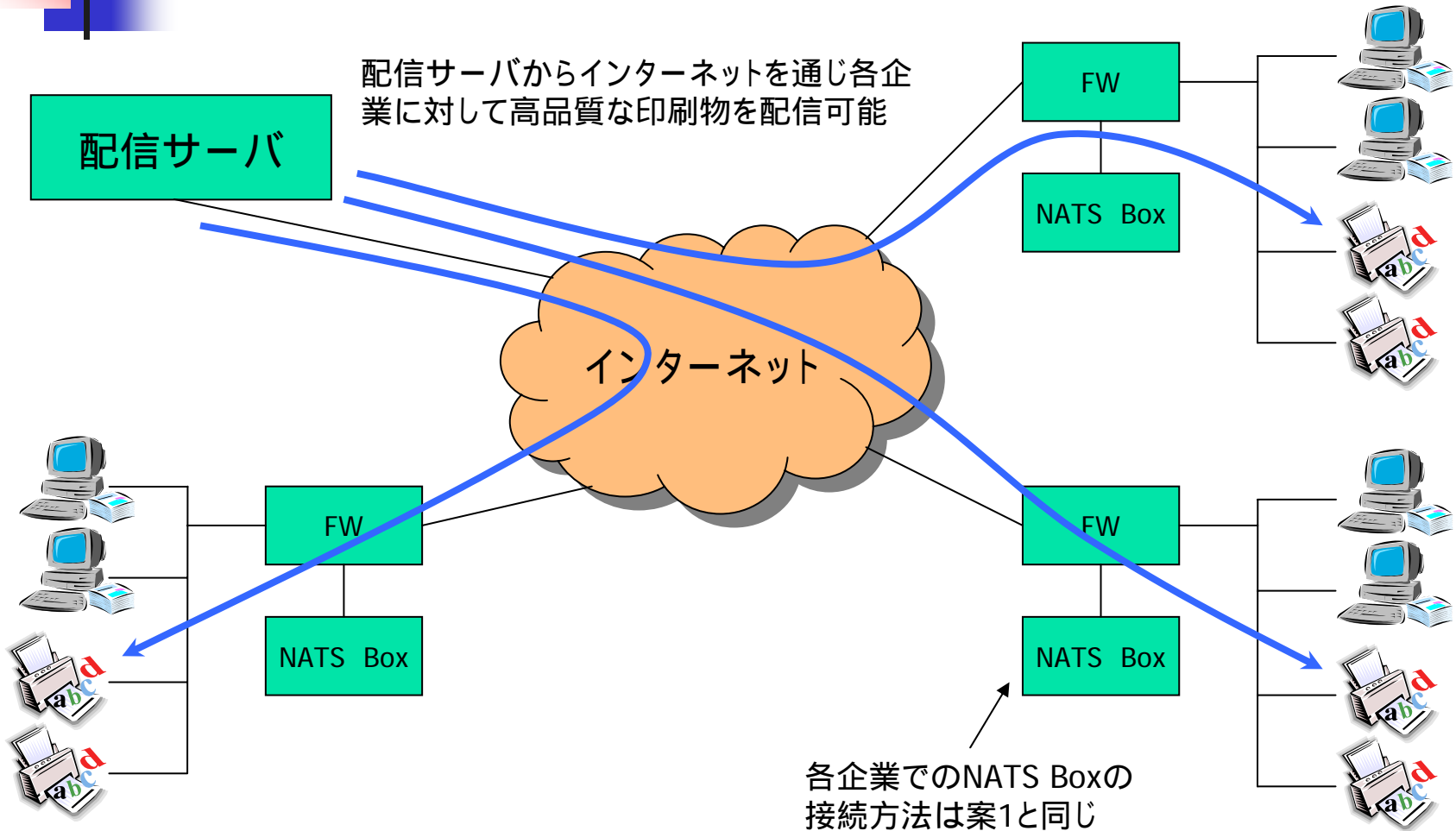


対象例:

Internet Printing(案3)

- 状況はInternetFAXとあまり変わらない
- ただし、より利用者が限定される。たとえば、特定の企業間とか..

考える構成(案3):1



考える構成(案2):2

